

温室効果ガス排出30%減へ

地球を冷やして脱温暖化

公明党横浜市会議員団
仁田まさとし

「環境」と「地球温暖化」ス・デー」と定めました。大きなテーマになった北海道洞爺湖サミットが7月7日から9日まで開催されました。

「ス・デー」と定めました。施設や事業所、家庭などで一斉に電気を消す「七夕ライトダウン」を呼びかけ、全国7万カ所で行われま

「ス・デー」と定めました。これは市民、企業とともに「脱温暖化都市ヨコハマ」を目指すものです。さらに、4月には地球温暖化対策事業本部を設置しました。

公明党青年局の提案が実現し、政府はサミット初日の7月7日を「クールア

「ス・デー」と定めました。これは市民、企業とともに「脱温暖化都市ヨコハマ」を目指すものです。さらに、4月には地球温暖化対策事業本部を設置しました。

「ス・デー」と定めました。これは市民、企業とともに「脱温暖化都市ヨコハマ」を目指すものです。さらに、4月には地球温暖化対策事業本部を設置しました。

家庭から始める脱温暖化

萤火虫の普及を訴えるイベントも開催。CO2削減への意識を高めました。

平均気温高い横浜

コンクリートの建物が多い横浜では、ほかの中小都市に比べて平均気温が約2℃高く、長期的な気温上昇率も大きくなっています(別表参照)。そのため、横浜市にとって、温暖化対策は「待ったなし」の状態なのです。

方針の中では「生活CO2」注目されます。さらに、例えば、家の庭に木を植えたり、ベランダに樹木の鉢を飾ることで、木に二酸化炭素を吸収させることも温暖化防止策の一つです。このように地球温暖化防止のためには、家庭での小さな行動が重要になってきます。私も夏の間はノーネ「カーボンオフセット」も心をかけています。



羽田空港のバイオディーゼル燃料施設を調査

仁田まさとし プロフィール

- 横浜市水・道・交通常任委員会委員
 - 同青少年・市民スポーツ特別委員会委員
 - 公明党横浜市議員団団長
 - ◇市政方針は「大胆に挑戦、誠実に実現」
- ホームページ <http://www.nitta-m.jp/>

【横浜市と中小都市の年平均気温の経年変化】

